

新年の 広島中央保健生活協同組合だより

けんこう

2019年 新年号

2018年11月30日現在
組合員数 29,829人
出資金 12億825万円
発行責任者 生協広報委員会

No.547

広島中央保健生活協同組合

編集部連絡先

〒733-0031

広島市西区観音町16-19

電話(082)-532-1264

FAX(082)-532-1267

アドレス

http://www.hch.coop/

Facebook

「広島中央保健生活協同組合」

東、坂西)被災地等へチームを組んで視察や訪問行動を行いました。矢野東の組合員さんにお薬と食料を届けたいも行いました。

7丁目地区避難所、坂町(坂東、坂西)被災地等へチームを組んで視察や訪問行動を行いました。矢野東の組合員さんにお薬と食料を届けたいも行いました。

最初、東区馬木方面、安芸中野方面、南区丹那方面、矢野南小学校(矢野東

7丁目)の朝、広島中央保健生協豪雨災害対策本部を設置し、速やかに組合員の安否確認と被害状況の把握を行うことから始めました。

昨年7月6日(金)の夜、広島県に大雨特別警報が発令されました。すでに各地で甚大な土砂災害が発生していました。翌朝の7月7日(土)の朝、広島中央保健生協豪雨災害対策本部を設置し、速やかに組合員の安否確認と被害状況の把握を行うことから始めました。

はつおと

西日本豪雨災害支援活動を振り返りかえって

広島中央保健生協豪雨災害対策本部

7月7日(土)～7月20日(金)までの被災地域組合員(患者)訪問行動

11日間で207軒の組合員宅を訪問、組合員・職員延べ参加者数は83名でした。訪問地域(中野中野東、畑賀、矢野東、海田町、府中町、馬木、丹那、八幡東、美鈴が丘、坂町、小屋浦等、順不同)訪問行動の報告書(対話内容要望等)には、41件の特記事項があり、再訪問が必要な方や気になる方があ

るか再チェックし、必要に応じて訪問しました。

豪雨災害に対するお見舞いと「被災の状況確認・要望アンケート」をけんこう8月号に折り込み26,000軒に届け、21件の返信がありました。



豪雨災害に対するお見舞いと「被災の状況確認・要望アンケート」をけんこう8月号に折り込み26,000軒に届け、21件の返信がありました。

7月14日(土)～9月30日(日)までの全日本民医連全国支援(坂町小屋浦地区、当生協の支援活動)

延べ122名の職員(家族含め)が、主として土砂撤去ボランティア並びに救護班として参加しました。

7月26日(木)～9月30日(日)までの医療福祉生協連「広島市安芸区災害ボランティアセンター」並びに「坂町災害たすけあいセンター」への全国からの看護師派遣、当生協の支援活動

延べ11名の看護師が参加しました。

コープ矢野東店での青空健康チェックの取り組み企画について

9月28日(金)午前、医福連県生協連・生協ひろしま・広島中央保健生協で「コープ矢野東店での青空健康チェック」の取り組み企画を行い、15名(内、組合員6名)が参加しました。

坂町小屋浦復興祭子ども祭り(10月20日(土))の取り組みについて(2面を参照ください。)

明けましておめでとうございます

新年のご挨拶を申し上げます。

広島中央保健生協理事長

藤原 秀文



昨年7月、西日本豪雨災害で多くの方々が被災されました。謹んでお見舞い申し上げます。また職員・組合員の皆さんの支援活動に感謝申し上げます。総代会で「第6次長期計画」を確定しました。これまでの組織部を改組し、「地域包括ケア部」として、初めての「強化月間」に取り組み、組合員さんによる

仲間ふやしや増資の取り組みで貴重な成果がありました。またサロン活動や「子ども食堂」などの取り組みもすすんでいます。高齢化と貧困、孤立など、すべての弱者に寄り添った医療介護に取り組みます。観音圏域にも24時間巡回介護サービスの事業所を立ち上げます。旧福島生協跡地問題を少しずつ検討していきたいと思えます。平和を守り、改憲を許さない運動をすすめていく決意です。

掲示板

どなたでも参加できます。

広島中央保健生活協同組合

子ども食堂 生協わくわくぱーていー

【日にち】1月12日(土)

【時間】10時30分～13時30分

【場所】いきいきプラザ3階和室



調理・あそびボランティアさん大募集中!!

お米・野菜等食材の提供もお待ちしております(^^)

お申し込みは☎082-532-1264(組合員活動推進課)まで

心の窓

新年早々多少硬い話となりますが、近い将来私たち庶民に経済的に大きな犠牲を強いるのが、アベノミクスと日銀の超金融緩和政策だと以前にも書かせていただきました。

昨年8月、日経に興味深い記事が掲載されました。清滝信宏米プリンストン大教授(ノーベル経済学賞候補と呼ばれています)が、「日本財政破綻への備えを」のテーマで、日本の財政は持続可能かの質問に対して「かなり危ない。財政破綻に備えた緊急時の対応計画を作り国民の合意を取り付けるべきだ」として対応する三つの政策を示しています。①支出カット②増収増③インフレによる国債減価、具体的には定年延長、年金支給期間の短縮、消費税増税で、最低限の生活保障以上は「資本主義国なのだから自分で頑張れ」というのが原則だ。④低金利や、高い貯蓄率が続くまでも続くとは考えない方がよい」と非常にあけすけに将来像を語っています。全て国民に責任を押し付け、軍事費カットなど一言もありません。

皆さん、私たちの生活を守るためには早急に政治を変えるしか選択肢は無いと思えます。

(もうちゅん)



福島生協病院
院長
北口 浩

新年のご挨拶 明けましておめでとうございます

昨年4月に前任の田代から引き継いで病院長を拝命し初めての新年を迎えました。昨年患者様のために医療・経営の課題や目標の達成に全力を挙げた年でした。おかげをもちまして無事に新年を迎えました。地域の組合員、ボランティアの方々、職員をはじめ多くの方々のご尽力があったればこそと、心から感謝いたします。少子・高齢社会を迎え、「地域共生社会」が強調されています。住み慣れた地域で安心して暮らしたいことが住民の切実な願いです。ところが社会保障費や医療費などに対する財源はさらに抑制され不安が広がっています。「健康格差」「貧困」がさらに広がり深刻となる中で、当院が創立以来、「差額ベッド代」はいたただかないこと象徴される無差別平等の医療を實踐し、医療・介護の質を高めることがますます重要と考えています。当院は地域の皆様の健康増進活動を支える取り組みを強化し、「健康の社会的決定要因」の視座を持った日常の医療活動を進めたいと思います。健康づくりを支援する健診では「健康寿命」を延ばす活動を進めます。外来では慢性疾患医療を主柱とし「かかりつけ医」機能を整備します。入院では急性期の一般病棟、回復期リハビリテーション病棟と地域包括ケア病棟を「地域の病床」としてフル活用し、地域の医療ニーズに心えたいと思います。在宅支援病院として複数の医師が担う在宅医療を当院近隣の開業医の先生方とも協力して引き続き強化します。西区医師会の進める在宅あんしんネットの取り組みでは在宅の後方支援病院としての役割を果たしていきます。

数年前から広島市より西区医師会に委託された「医療介護相談窓口事業」においても、当院は医療・介護の専門家から毎月30件にも上る相談に連携室や相談室が応じています。広島市から西区医師会に委託された認知症初期集中支援事業においても、認知症初期集中支援チームを設置し、認知症サポート医と協力して「出かける」医療・福祉の取り組みを行っています。当院の最大の課題は医師をはじめ医療スタッフの確保と養成です。地域の組合員の皆様と全役職員の一致団結した力で医師をはじめ医療スタッフの確保と養成を進める必要があります。特に、この数年の努力が実り、広島県医連の院所に入職を希望する医学部の医学生が各学年に複数おられる状況ができてきています。ぜひ、彼らに当院を選んでいただき、その若き力と一体となって、臨床研修指定病院として医師の初期臨床研修を進め、総合診療医・家庭医等の専門医も養成するにふさわしい「地域に密着した」研修機能をつくり、無差別平等の地域医療の担い手を育て、医療内容の向上の成果を患者様、地域の方々に還元していきたいと思っております。

昨年4月に前任の田代から引き継いで病院長を拝命し初めての新年を迎えました。昨年患者様のために医療・経営の課題や目標の達成に全力を挙げた年でした。おかげをもちまして無事に新年を迎えました。地域の組合員、ボランティアの方々、職員をはじめ多くの方々のご尽力があったればこそと、心から感謝いたします。少子・高齢社会を迎え、「地域共生社会」が強調されています。住み慣れた地域で安心して暮らしたいことが住民の切実な願いです。ところが社会保障費や医療費などに対する財源はさらに抑制され不安が広がっています。「健康格差」「貧困」がさらに広がり深刻となる中で、当院が創立以来、「差額ベッド代」はいたただかないこと象徴される無差別平等の医療を實踐し、医療・介護の質を高めることがますます重要と考えています。当院は地域の皆様の健康増進活動を支える取り組みを強化し、「健康の社会的決定要因」の視座を持った日常の医療活動を進めたいと思います。健康づくりを支援する健診では「健康寿命」を延ばす活動を進めます。外来では慢性疾患医療を主柱とし「かかりつけ医」機能を整備します。入院では急性期の一般病棟、回復期リハビリテーション病棟と地域包括ケア病棟を「地域の病床」としてフル活用し、地域の医療ニーズに心えたいと思います。在宅支援病院として複数の医師が担う在宅医療を当院近隣の開業医の先生方とも協力して引き続き強化します。西区医師会の進める在宅あんしんネットの取り組みでは在宅の後方支援病院としての役割を果たしていきます。

世界のあちこちで紛争が絶えずに年月が経過してきます。米軍の飛行機から自衛隊員が降下訓練をするなど、自衛隊は米軍傘下での増強がなされています。消費税は軽減税率の話ばかりで、10%増税が妥当なのかどうかの論議は報道されません。ちょっと立ち止まって社会の有様を考えなければ、経済成長だけが目標で国民のくらしへの思いが見えなくなってしまうのであります。2018年は広島を含め、大きな災害が国内あちこちでありました。自然災害は避けられませんが、できる減災対策はあるはずです。今年が災害・紛争のない平和の年であることを願います。今まで以上に地域での医療、介護に貢献できるよう、職員一同がんばります。



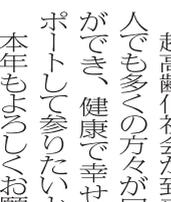
コープ五日市
診療所
所長
佐々木 敏哉

昨年、診療所では一昨年度の地域活動での意見を受け、週2回の夜間外来など診療の拡大を行いました。徐々にではありますが、利用していただく患者様が増えています。また、新たに組合員訪問を開始しました。地域に出ていく、組合員とともに活動を進める大切さを感じています。本年も地域に根ざし、地域で信頼される診療所を目指し、職員一同決意を新たにしているところです。本年も何卒よろしく願っています。

草津診療所
所長
世戸 寛子
療所の診察は継続しております。2017年12月から少しずつ診療に復帰し始め、体調をみながら診察時間を増やしてまいります。病氣治療に関しては多くの方々のお世話になりました。今、今私があると感じ感謝しております。診療所が皆さんの健康づくりのお役に立てるよう、今回の経験を、今後の診療に生かしていけるよう日々努力してまいります。これからもよろしく願っています。

2018年は西日本豪雨など自然災害が多発しました。被災された方には心からお見舞い申し上げます。私は2017年5月20日よりクモ膜下出血のため病氣療養をさせていただきました。突然の休養で受診していただいていた患者様、組合員の方々には大変なご迷惑と御心配をおかけしました。広島中央保健生活協同組合の全院所からの支援を受けるとともに草津診療所全職員が一致協力し、一部の診療を縮小しておりますが診療所の診察は継続しております。2017年12月から少しずつ診療に復帰し始め、体調をみながら診察時間を増やしてまいります。病氣治療に関しては多くの方々のお世話になりました。今、今私があると感じ感謝しております。診療所が皆さんの健康づくりのお役に立てるよう、今回の経験を、今後の診療に生かしていけるよう日々努力してまいります。これからもよろしく願っています。

生協さえき病院
院長
福山 慎二
昨年豪雨災害がりましたが、被災された皆様にお見舞い申し上げます。私も微力ながら災害復旧や医療支援に参加いたしました。さて、昨年には糖尿病をはじめとする全身疾患と歯科の関係を学ぶ機会がいくつかあり、改めて歯科の健康づくりのための役割が大きいことを痛感しています。様々な齶と歯周病との関連も指摘されています。年間歯科4回以上行く人は、3回以下の人より有意に健康であるとの報告もあります。少なくとも3か月に一回は定期受診をお勧めしている所です。当歯科では、歯科外来へ通院できない方への訪問歯科診療にも力を入れていきます。そのための勉強会にも積極的に参加しています。お口は健康の入り口と考えています。本年もスタッフ一同皆様の健康づくりに貢献したいと思っております。



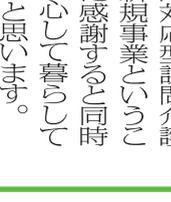
生協
さえき歯科
所長
星 正浩

生協さえき歯科は2018年1月より生協さえき病院への病棟往診に力をいれております。本年は更に医科歯科連携を深め、また口腔機能低下の改善が出来るよう努力してまいります。超高齢化社会が到来していますが、一人でも多くの方々が口からしっかりと食事ができ、健康で幸せに過ごせるようサポートして参りたいと思っております。本年も何卒よろしく願っています。

生協さえき歯科は2018年1月より生協さえき病院への病棟往診に力をいれております。本年は更に医科歯科連携を深め、また口腔機能低下の改善が出来るよう努力してまいります。超高齢化社会が到来していますが、一人でも多くの方々が口からしっかりと食事ができ、健康で幸せに過ごせるようサポートして参りたいと思っております。本年も何卒よろしく願っています。

生協小児科
ひろしま
科長
吉野 倫
昨年2018年は、生協小児科ひろしまがリニューアルオープンし3年目、地域のクリニックとして根付き始めた1年だったように思います。初年時にはただただ泣きだしたり、赤ちゃんと、3歳の年少さんとなり自分で大きな口をあけ診察に協力してくれるようになり、やんちゃ坊主や恥ずかしがり屋さん、個性が垣間見えるようになって微笑ましかったり、初めての育児であたふたしていたママパパたちにも少し余裕がでてきたり、下の兄弟が産まれるご家庭もあつたりと、小児科ならではの「子どもたちの健康や成長を家族と一緒に喜び、悩み、見守っていく」という醍醐味を味わえる日々でした。2019年も地域をしっかりと支えていけるよう、スタッフ一同頑張っていきたいと思っております。よろしく願っています。

生協小児科
ひろしま
科長
吉野 倫
昨年2018年は、生協小児科ひろしまがリニューアルオープンし3年目、地域のクリニックとして根付き始めた1年だったように思います。初年時にはただただ泣きだしたり、赤ちゃんと、3歳の年少さんとなり自分で大きな口をあけ診察に協力してくれるようになり、やんちゃ坊主や恥ずかしがり屋さん、個性が垣間見えるようになって微笑ましかったり、初めての育児であたふたしていたママパパたちにも少し余裕がでてきたり、下の兄弟が産まれるご家庭もあつたりと、小児科ならではの「子どもたちの健康や成長を家族と一緒に喜び、悩み、見守っていく」という醍醐味を味わえる日々でした。2019年も地域をしっかりと支えていけるよう、スタッフ一同頑張っていきたいと思っております。よろしく願っています。



介護事業
部長
岡田 博美

2018年は診療報酬・介護報酬ダブル改定の年で入院・在宅の連携が重視されました。それを受けて、法人内入退院連携会議や病院訪問リハビリテーションに係る確認会議を行いました。病院、在宅と多職種で集まり会議を行うことで、充分とは言えませんが少しずつ連携が深まったように思います。今後更に法人内連携を強めて、法人内グループとして総合力を発揮して行くことが求められます。2018年4月「訪問看護ステーションコープはつかいち」がオープンし、2019年4月には観音園に定期巡回・随時対応型訪問介護看護を立ち上げる予定です。新規事業というところで現場で頑張っている職員に感謝すると同時に、「地域その心」として安心して暮らしていただけるよう支えたいと思っております。

2018年は診療報酬・介護報酬ダブル改定の年で入院・在宅の連携が重視されました。それを受けて、法人内入退院連携会議や病院訪問リハビリテーションに係る確認会議を行いました。病院、在宅と多職種で集まり会議を行うことで、充分とは言えませんが少しずつ連携が深まったように思います。今後更に法人内連携を強めて、法人内グループとして総合力を発揮して行くことが求められます。2018年4月「訪問看護ステーションコープはつかいち」がオープンし、2019年4月には観音園に定期巡回・随時対応型訪問介護看護を立ち上げる予定です。新規事業というところで現場で頑張っている職員に感謝すると同時に、「地域その心」として安心して暮らしていただけるよう支えたいと思っております。

2018年は診療報酬・介護報酬ダブル改定の年で入院・在宅の連携が重視されました。それを受けて、法人内入退院連携会議や病院訪問リハビリテーションに係る確認会議を行いました。病院、在宅と多職種で集まり会議を行うことで、充分とは言えませんが少しずつ連携が深まったように思います。今後更に法人内連携を強めて、法人内グループとして総合力を発揮して行くことが求められます。2018年4月「訪問看護ステーションコープはつかいち」がオープンし、2019年4月には観音園に定期巡回・随時対応型訪問介護看護を立ち上げる予定です。新規事業というところで現場で頑張っている職員に感謝すると同時に、「地域その心」として安心して暮らしていただけるよう支えたいと思っております。

2018年は診療報酬・介護報酬ダブル改定の年で入院・在宅の連携が重視されました。それを受けて、法人内入退院連携会議や病院訪問リハビリテーションに係る確認会議を行いました。病院、在宅と多職種で集まり会議を行うことで、充分とは言えませんが少しずつ連携が深まったように思います。今後更に法人内連携を強めて、法人内グループとして総合力を発揮して行くことが求められます。2018年4月「訪問看護ステーションコープはつかいち」がオープンし、2019年4月には観音園に定期巡回・随時対応型訪問介護看護を立ち上げる予定です。新規事業というところで現場で頑張っている職員に感謝すると同時に、「地域その心」として安心して暮らしていただけるよう支えたいと思っております。

豪雨災害の小屋浦で復興祭 健康体操・健康チェックで 生協と民医連から18名参加

秋晴れとなった10月20日(土)、民医連が全国支援も受けながら泥出しボランティアを続けた坂町小屋浦地域で「負けんど〜 小屋浦復興祭子ども祭り」が開催されました。企画された方から、復興祭を開催するにあたって、泥出しで活躍してもらった民医連さんには是非とも参加してもらいたいと連絡がありました。

10時からのスタートの一番手の舞台出演をということで、民医連会長の佐々木先生の挨拶のあと、笑いケア道場のみなさんによる笑いケア体操と竹本リハビリ科長によるラジオ体操をご披露しました。参加されたみなさんやスタッフのみなさんも、会場いっぱい広がって、手足を伸ばし大きな声で笑いあい、元気の復興祭スタートを切ることが出来ました。

健康チェックのブースには30名の方が血圧や体組成の測定に来られ、被災当時のことを話していただきながら思わず涙ぐむ場面もありました。突然家がなくなった、工事のめどもたたない、今の仮の住まいは2年で出なければならぬ、そんな理不尽な思いを吐き出しておられた、そうした吐き出す場が必要、医療生協の出番だと、健康相談を担当していただいた佐々木先生が言われました。改めて、町内会長さん・町議会議長さんと挨拶させていただき、広島中央保健生協として、この地域でも健康づくり・つながりづくりで一緒に活動したいとお伝えしてきました。



広島民医連会長
コープ五日市
診療所所長の
佐々木医師による
健康相談



出番前の
笑いケア道場生

けんこうチャレンジをふりかえり 「全年代でけんこうづくりを」

今年の「けんこうチャレンジ」は広島県全体で6,930人、広島中央保健生協全体では3,787人の申し込みがありました(11月20日時点)。今年も多くの方の広島県民の方に広げることができました。夏には、「セラバンド体操体験会」「親子で巻き寿司チャレンジ」など、自らが学ぶことで日常生活に取り入れられるよう、楽しく学ぶ企画も開催しました。

また、チャレンジを終えた方々から報告カードも届いています。チャレンジ期間が終わっても継続し、健康を維持していきましょう!

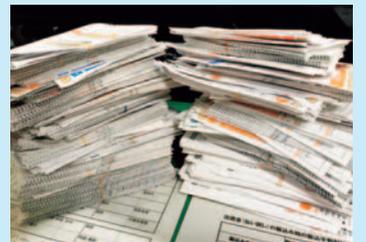


大人から寄せられた感想

- ・ 仲間と楽しいお喋りをしながらウォーキングができてとても幸せです。
- ・ 何かを決めてすると1日にメリハリがついた生活ができるようになった。
- ・ 実行はなかなか困難だと実感しましたが努力をしようと思います。
- ・ お好み焼きの追加ソースをかけなかったので、次の健診が楽しみです。

キッズから寄せられた感想

- ・ 洗濯物がきれいに置けてお母さんが喜んでいました。
- ・ 果物を塗っていくのが面白かったです。
- ・ お風呂掃除がだんだん楽しくなってきた。
- ・ 特にスイミングとラジオ体操を頑張りました。



続々と届く報告カード

ご用心! 高齢者の事故!!

ガスこんろから目を離さずに!〜汚れの放置にも注意が必要〜

2018年4月26日 NITE(ナイト)独立行政法人製品評価技術基盤機構 発表資料より

ガスこんろでは、誤った使い方などによる事故が多く発生しており、注意が必要です。平成24年度から平成28年度の5年間にNITE(ナイト)に通知された製品事故情報の中で、ガスこんろの事故は395件ありました。このうち、使用者の誤使用などにより発生した事故は213件あり、事故の多くは誤った使い方が原因となっていることがわかります。特に、使用中にその場を離れたり、汚れを放置したりすることが原因の事故が多く発生しています。ガスこんろの事故は火災事故が268件と火災に至る可能性が高く、周囲に被害が及びます。事故の事例や事故防止のためのポイントを確認し、事故を未然に防ぎましょう。

事故事例

- 【事例1】長時間加熱されたため、グリル庫内の魚や脂分などに着火し、内部が焼損した。(2017年1月、製品破損)
- 【事例2】使用者が煮こぼれなどを放置していたため、機器内部のガスを通す配管が腐食して孔が開き、漏れたガスにこんろの火が引火した。(2017年1月、製品破損)
- 【事例3】ガスこんろにやかんをかけて水を沸かしていた際、ガスこんろの周辺にあった食品の包装材などに着火し、室内を焼損、1名が死亡した。(2016年5月、死亡)
- 【事例4】こんろの調理油過熱防止装置の付いていない方に天ぷら鍋をかけたまま放置したため、鍋の油が過熱し、出火、住宅を全焼して2名が死亡した。(2013年9月、死亡)

ガスこんろの気をつけるポイント

- ・ 使用中はその場から離れない。
- ・ グリルは使用后、こまめに掃除する。
- ・ グリル庫内で調理物や汚れなどが発火した場合は、扉を開けると火があふれ周囲に燃え広がるおそれがあるため、操作ボタンや器具栓つまみを消火の状態に戻し、火が収まるまでグリルの扉を開けない。
- ・ 煮こぼれや油汚れはきれいに拭き取る。
- ・ ガス臭いときは絶対に火を点けず、ガス栓を閉めて販売店やガス業者に連絡をする。
- ・ 点火しにくいなどで繰り返し点火操作をするときは、ガスのにおいがなくなるまでしばらく待つ。
- ・ こんろの周囲に燃えやすいものを置かない。
- ・ 汚れた鍋や少量の油で揚げ物調理を行わない。

見守りネットメルマガより

子育て広場 **コープ** 1月の予定

のびのび クラブ



日時 毎週水曜日 10時~12時
場所 生協けんこうプラザ5階

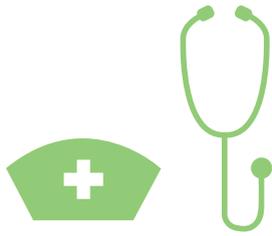
- 1月 「のびのび」行事
- 第1週 2日 お休み
 - 第2週 9日 保育園によるリズム遊び
 - 第3週 16日 わくわく絵本の世界
 - 第4週 23日 ママヨガ
 - 第5週 30日 節分

※企画内容は都合により変更となる場合があります。

診療のごあんない

2018年12月現在です。急な医師の交代で変更もあり得ますので、ご了承ください。 ※前回から変更している部分は網掛けで表示しています。

(2019年1月から)

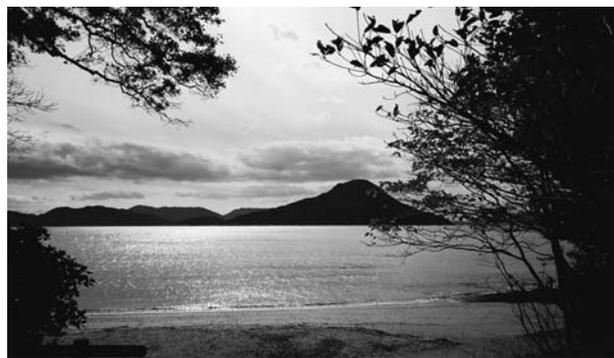
受付時間			月	火	水	木	金	土	
 <p>福島生協病院 082-292-3171 (健診:082-292-3215)</p>	午前	8:30~11:45 診察は9:00~ (予約は8:30~12:00) 診察は9:00~	内科	大津 保手浜 藤原 田中(千)	多比良 神尾 宇野 池本	飯田 宇野 田中(千)	宇野 宮庄 神尾 高岡(予約)	濱本 田中(千) 高岡 藤原(予約)	沼本 大学 交替
		8:30~11:00	健診	伊藤・高瀬 桂田・佐藤	池本・桂田 佐々木・桑原	伊藤・宇野	伊藤・宇野	伊藤・石田(第1・3・5週) 佐倉・田中(真)(第2週) 田中(真)・高瀬(第4週)	
	8:30~11:45 診察は9:00~	外科	北口 宮庄	田代 原田	北口	北口 原田	田代	交替 9:30~受付 10:00~診察	
			整形外科	長谷川 杉本(予約)	11:00まで杉本	11:00まで長谷川	長谷川 杉本(予約)	杉本 長谷川(予約)	
		婦人科	大学(完全予約制)		大学(完全予約制)		大学(完全予約制)	完全予約制(第2・4週休診)	
		眼科	高松 松浦	高松 松浦	高松 松浦	11:00まで高松 11:00まで松浦	高松 松浦		
		耳鼻咽喉科	川真田	川真田	川真田	川真田	川真田	川真田(第2・4・5週休診)	
		皮膚科	大学				大学	大学	
		泌尿器科		10:00~診察大学		10:00~診察大学		大学	
	午後	13:30~16:30 診察は14:00~	内科	多比良(予約) 飯田(予約)	大津(予約) 保手浜(予約)		藤原(予約) 叶(予約)	高岡(ペースメーカー) 多比良(予約)	
13:45~16:00 診察は14:00~		外科 肛門科				原田 田代			
13:45~16:45 診察は14:00~		眼科	高松				松浦		
夜間	16:30~18:00 診察は17:00~	内科				藤原(予約・不定期)			
午前	8:30~11:30 診察は9:00~		吉野 西川	吉野	吉野		吉野	12:00まで吉野 (第1・3・5週)	
	13:00~14:00			予防接種	乳児健診		予防接種		
午後	14:30~16:30		吉野	吉野	吉野	吉野	吉野		
午前	8:30~11:30	今川 平岡 高橋	高橋 松井	今川 高橋	高浜 山本	今川 山本	今川 高橋	11:30まで交替	
		高浜 清水	高浜 平岡	山本 平岡	今川	山本 松井			
		今川 松井	高橋 今川		高浜 松井	今川 高橋			
		高浜 清水	山本 平岡		高橋 平岡	高浜			
午後	11:30~16:30	高橋 松井	今川 山本		今川 高橋	山本 高浜			
		清水	平岡		平岡				
夜間	16:30~19:30		高橋 松井 平岡	今川 山本 高浜		今川 高橋 平岡 山本 高浜 松井			
午前	9:00~12:00	内科	黒川 沼本	福山 荒井 岡田	下原 佐藤	叶 荒井	高内 門田	高内 交替	
		内科(予約)	福山	重本 伊藤	重本	福山	福山	服部10:30~(月2回)	
		健診	交替	高瀬	南方	根本	佐藤	交替	
		整形外科	倉員(初診)三好(再診)	三好	倉員	三好	三好	交替 10:30まで	
午後	15:00~17:00	内科	高内	重本・黒川	南方・佐藤		佐藤・黒川		
		整形外科	倉員	14:00~17:00 伊藤			倉員		
夜間	17:00~18:30	内科	高内				17:00~19:00 福山		
午前	8:30~11:30 水曜は11:00まで	星 保子 末井 福井	星 保子 福井	星 保子 末井 福井	星 保子 福井	星 保子 末井 福井	星 保子 末井 福井	星 保子 末井 福井	
		午後	13:30~17:00 水曜は14:00~	星 保子 末井 福井	星16:00まで 保子 末井16:00まで 福井	星 保子 末井 福井		星 保子16:00まで 末井 福井16:00まで	
				夜間	17:00~19:30		星 末井		星 保子 福井
午前	9:00~12:00	内科	佐々木	長谷	佐々木	佐々木	佐々木	佐々木(第1・3週休診)	
		午後	15:00~16:30	内科	佐々木	佐々木			
		夜間	17:00~18:30	内科	佐々木			佐々木	
午前	9:00~12:00	内科	診療	診療	診療	診療	診療	診療	
		午後	14:00~17:00 (月曜日のみ15:00~17:00)	内科	診療	診療	診療	診療	
		夜間	17:00~18:00 (金曜日のみ18:30まで診療)	内科	診療	診療	診療	診療	第2・4週のみ診療

わがまち **散歩** 元宇品公園 Vol.71

ここ20年ほどで、宇品の街はおおいに開発された。マンションが立ち並び、大型店舗や、飲食店も多数並んでいる。そこからたった数分で、全く違う別世界に入ることが出来る。元宇品である。ここにある元宇品公園は、街の中での癒しの自然であり、空気もおいしい。公園の大部分が瀬戸内海国立公園特別地域に指定されているそうだ。



山を下り、海岸沿いを歩くと、安芸の小富士と呼ばれる似島が見事な姿を見せる。山側を振りかえると、なんとも風情のある灯台がきりりと立っている。1950年から今もなお、航行する船舶の道しるべとして信頼



に依っており、多くの市民に「心のともしび」として親しまれている。

元宇品公園
広島市南区元宇品町

大腸がん検診月間始まる(12月~2019年2月)

12月1日(土)より来年2月末までを「大腸がん検診月間」として、2,200人を目標に、広く大腸がん検診をお勧めする期間と設定して取り組んでいます。この12月~2月という期間は、広島市で冬期に限定されている大腸がん検診の検体を郵送で提出できる期間と一致しています。

月間スタートに先立って、11月28日(水)に福島生協病院 消化器内科医の池本吉博医師を講師にお迎えし、大腸がん検診学習会を開催しました。大腸がんは、患者数がこの30年で5倍に増え、がん疾患の中で胃がんを抜いてトップになったということです。食事・運動・飲酒・喫煙と、大腸がん発生との関係や、長い大腸のどこにガンができたかで自覚症状がどう変わってくるのかということも教えていただきました。30分ほどのお話の後に、質疑時間をたっぷりとして、便潜血検査が陽性だった場合に受ける大腸内視鏡検査についても詳しい説明があり、参加者からは安心して便潜血検査を勧められると感想が出されました。

わざわざ医療機関まで出向かなくても受けられる検診です。ご家族やお知り合いに広げていきましょう。



パパママキッズ続々!

こどもまつりに507名

10月7日(日)、生協こどもまつりが開催されました。生協小児科の開設記念で実施して以来3年ぶりの開催です。3年前に比べ、広範囲な宣伝をしなかったのが、参加者数はかなり減るのではないかと予想していましたが、なんとなんと10時の開始早々パパ・ママ・キッズたちが続々と来場。あっという間にプラザ内はかわいい歓声に包まれました。また、駐車場での飲食コーナーでは、お昼時になると用意したテーブル席がいっぱいとなり、急遽テーブルセットを増設して対応するなど大盛況でした。



ペーパーシアターはらべこあおむし



マジックショー

御礼
台風25号の影響で、前日の準備が当日朝にずれ込むなどありましたが、組合員・職員の要員のみなさんの協力で、事故もなく、大盛況のうち終わることができました。お忙しい中、出店してくださった方、要員として支えていただいた方など、ご協力いただいたすべてのみなさま、大変ありがとうございました。

わたしの健康法

健康は口から 田中正江さん(82歳)

昭和11年に韓国の江景で生まれました。お父様が職業軍人で韓国で従軍されていたそうです。そして、終戦になり、アメリカが入ってくるからと、父親から手榴弾をわたされ、父親自身も日本刀を身につけていました。引き揚げで日本に帰る時、魚雷に当たったら、それまでという覚悟で乗船しました。そんな死と隣り合わせの少女時代、正江さん10歳の時でした。

お母様の実家があった呉に身を寄せましたが、その後父親の関係で広島市内で蕎麦屋を手伝うことに。そんな中、ご主人と知り合い、姑さんの影響でクリスチャンとなりました。激動の青春時代を振り返り、平和への思いを強くします。日本に戻って食べるものがない、みじめな思いをしながら、おいこ(物を入れて背負うカゴ)を担いで肥やしを運び、芋とか作物を作り、飢えをしのぎました。食べるものに凄く不自由した青春時代にいろんな勉強をし、戦争はなぜ起きるのかとか社会のしくみを学習しました。

今では、平和運動を大事にする生協運動に深く関わっておられます。そんな田中正江さんの健康の秘訣は「健康は口から」ということだそうです。以前よく風邪をひいていましたが数年前から口の健康に気を付けています。朝起きてすぐ歯磨き後、30回のあいうべ体操、ベロ回し20回、そのうえ鼻うがいをします。そのせいか、ここ数年は風邪どころかたいした病気にもかかってないそうです。

いつも元気で周りを明るくする田中正江さん、今日も生協の活動に楽しく取り組んでいます。

広報委員A



組合員の輪

公民館まつりで健康チェック 東区北支部

10月13日(土)、東区の戸坂公民館まつりに東区北支部として健康チェックで参加をしました。支部4名、理事、職員の6名で測定を行いました。測定後の健康相談では、健康に不安がある方へけんこうチャレンジのおススメをして、2名の方が申し込みをされました!



地域のお祭りということもあり、子どもたちや家族連れでの参加も多く見られました。今年から健康チェックデビューをした健口くん(滑舌測定器)での測定の時、周りが振り向くほどの大きな元気な声で「パピピピピピ!」というおじいちゃんや、くじ引きで欲しいものが当たらなかった悔しさを握力測定で発散するなど微笑ましい光景がたくさん見られました。

80部持って行った記録用紙も早々に無くなり、急遽コンビニへコピーしに行く場面も。気軽に測定、健康相談の出来る健康チェックはやはり素晴らしい取り組みですね!

バスハイクで加入2件〜山口花博&みかん狩り〜 西区西支部

10月28日(日)、西区西支部ではバスハイクが行われました。今年の行先は山口ゆめ花博と防府のみかん狩りでした。朝8時に集合し、いざ出発。少しの渋滞はありましたが、予定通りの行程で進みました。きれいな花を見て、おいしいみかんを食べて楽しい時間を過ごしました。

支部長さんが用意された増資袋を参加者にお渡しして増資のお願い、隆杉理事より生協強化月間のアピールをしていただきました。すると、みなさん快く増資にご協力くださり、約14万円の出資金が集まりました。中には未加入の方もおられ、その場でお二人の方に加入していただきました。組合員ふやしと出資金増やしは支部の強化月間目標を達成することができました。



支部長さんからは「班づくりと担い手増やしを残り1か月で達成できるようがんばります!!」とうれしいお声をいただきました。

病院から離れているからこそ班会を宣伝をしたい 佐伯支部・廿日市支部

11月20日(火)、佐伯支部と廿日市支部の交流会が行われました。会場となったのは、佐伯支部の活動拠点である、峠のグランドハイツ集会所。両支部から集まった運営委員と職員14名で、地元の仕出し屋さんのお弁当を食べながら楽しくお話ししました。



話をしていくうちにやはり話題に上がったのは、2つの支部が事業所から一番離れた地域であるということ。「事業所を宣伝した方がいい」「遠方だからこそ、地域で出来る班会や署名などに力を入れていきたい」など、活発な意見交換がされました。



会の最後には、運営委員さんが用意された玉入れゲームと、炭坑節を楽しみました♪

おたより募集

川柳、俳句、短歌

3月号の川柳のお題は「土筆」(締め切りは12月20日)です。自由演題でも結構です。その他、「私の家族(ペット)」を募集しています。写真と簡単な紹介文を編集部までお送りください。

けんこう読者投稿企画

「憲法を語る」…憲法を守るのは当生協の取り組み方針です。皆様が身近に憲法を感じる、思うことなど寄稿をお願いします。

「百歳万歳」…百歳に近い元気な組合員を紹介したいと思います。

「わたしの趣味、特技、生きがい」…こんな凄い組合員がいるよ、という紹介があれば、ご連絡ください。もちろんご自分のことでも結構です。

「わたしの健康法」…健康のために心がけていること、やっていることなど投稿をお待ちしています。

「わたしの感動した〇〇〇〇」…感動した本、映画、漫画、スポーツなどの記事も募集します。

「禁煙成功エピソード」…体験談を募集しています。

その他、身の回りのことや最近思うことなどなんでも結構です。

文字数 原稿用紙1枚程度(約400字)

応募方法 おたよりは、お手紙、ハガキ、ファックス、電子メールにてお寄せください。お名前、ご住所、電話番号をお忘れなく。掲載させていただいた方の中から、抽選で5名の方に図書カードをプレゼント。たくさんのおたよりお待ちしております。当選は発送をもって代えさせていただきます。

宛先 733-0031 広島市西区観音町16-19-4F
広島中央保健生協 組合員活動推進課 けんこう編集係
E-mail: soshikibu@hch.coop FAX(082)-532-1267

俳句・山柳

お題: 鏡餅

- 鏡開き忘れてしまおうバック餅
- 鏡餅ヒビ入らぬがカビが生え
- 鏡餅久しく見ずに暮らしてる
- 鏡餅平穏願い初春を待つ
- 二段腹前にかがめば鏡餅
- 鏡餅作る余裕がありません

平成を生き生き生きて次の世へ

自由句

TOKIKO

*採用された方には図書カードをプレゼントします。ぜひご住所をお知らせくださいませ。 広報委員会

理事会より

- 10月の経営結果は、事業収益が過去最高で予算を達成し、今年度初めて黒字経営に転換しました。
- 2019年4月に新規開設予定の観音圏域における定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所の名称を「定期巡回・随時対応型訪問介護看護 生協かんおん24」、夜間対応型訪問介護事業所の名称を「生協かんおん夜間対応ヘルパーステーション」と確定しました。
- 西日本豪雨災害支援として、コープ矢野東店や坂町仮設住宅での健康チェック活動に取り組んでいます。